



「はっけよい のこった！」

8月29日に行われた、川湯神社例大祭奉納相撲大会での1コマです。川湯保育園児、川湯小学校児童、川湯中学校生徒が、この日のために練習してきた成果を発揮して、一生懸命に取り組みを行い、たくさんの声援と拍手が贈られました。

(関連記事14ページ)

Public relations magazine

2011.10 No.686

てしかが

主な内容

- もっと地域と密着した子育てへ……………②
- 地方公共団体財政健全化法に係る健全化判断比率などの状況……………⑥
- 弟子屈 2 days えこパスポート……………⑦
- 大切な家を守るお手伝い……………⑧
- むし歯のなかったお子さんが表彰されました……………⑧
- 町税などの納期限/夜間納税窓口開設……………⑩

むかしむか史 (252)

てしかが歴史写真館 126



摩周三差路

現在では世界的に名を知られている「摩周湖」ですが、大正年代まではあまり人の訪れることのない湖でした。当時、摩周湖までは、現在のJR摩周駅の裏辺りから崖を上って、原野の中を人が通れるだけの道を一日ばかりで行っていた、とのこと。

昭和初年、釧路土木現業所長の永山在兼は、将来自動車の時代が来ることや、阿寒湖周辺が国立公園になる構想もあったことから、釧路地方の道路整備に着手します。その仕事の一つに、摩周湖へ向かう道路建設もありました。

永山は1929(昭和4)年に、この摩周道路約9.8キロメートルを、150日間ほどの突貫工事で完成させました。しかし、道路はカーブが多く“摩周登山道路”と呼ばれたようで、設計変更をするなど改良工事も行われたようです。

写真は昭和30年代の冬の風景で、現在の国道243号から摩周第1展望台へ向かう三差路です。今は、写真の左側の場所がガソリンスタンド、右側がコンビニエンスストアになっています。この道路の周辺には当時、釧路開拓実習場や戦後開拓者の集落が点在していて、生命線の道路でもありました。

てしかが郷土研究会(松橋)

※写真提供/渡辺順二氏

てしかが 2011.10

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/企画財政課 ☎482-2913 ☎482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています